

八幡平市商工会報

第76号（令和元年12月）

発行年月日 令和元年12月5日
編集・発行 八幡平市商工会
発行責任者 会長 高橋富一
〒028-7111
八幡平市大更 35-63-85
電話 0195-76-2040
FAX 0195-76-2145

商工業担い手育成事業

9月22日（日）に八幡平市総合運動公園を会場とし、子ども向け職業体験事業「Little Bee of Hachimantai ～わくわくおしごとたんけん広場～」を開催いたしました。屋内会場は14社、屋外会場は8社（公的機関含む）に出展いただき、様々な職業を子どもたちに体験してもらう事が出来ました。



しかし、本格開催第1回目ということと当日の悪天候で来場者が少ないことが予想されていましたが、200名を超える子どもたちに参加してもらい、会場内は子どもたちの笑顔があふれていました。

来年度以降も今回出てきた課題を克服し、よりよい事業へブラッシュアップし、子どもたちにもっと楽しく、より安全に体験してもらうことを目指します。

来年の開催においても会員事業所の皆様にご出展いただきたいと思いますので是非よろしく願いいたします。

～ ご出展いただきました企業・団体・公共機関の皆様 ～

- (1) 屋外：(株) 遠忠、(株) 高福組、荒沢運送(有)、(有) 西根清掃、岩手県北自動車(株)、岩手警察署、八幡平消防署、陸上自衛隊岩手駐屯地、
- (2) 屋内：佐藤歯科医院、メナードフェイシャルサロン大更、鍼灸接骨院うさぎ堂、

(株) わしの尾、オルカデザイン、地域おこし協力隊、ラピラス電機 (株)

双葉重車輛 (株)、齊藤輪店、(有) 佐々木建設、(有) ソフトハウスタカハシ

イワサキ屋、ロボット教室大更八幡平、(株) 岩手銀行

(順不同)

ご出展いただきました企業・団体・公的機関の皆様大変ありがとうございました。



はたらく車乗車体験の様子



自転車屋さん体験の様子



歯医者さん体験の様子

高所作業車運転技能講習開催

10月2日（水）～10月3日（木）の2日間、公益社団法人ボイラ・クレーン安全協会岩手事務所のご協力のもと、八幡平市建設協同組合との共催で高所作業車運転技能講習（講習会）を開催いたしました。



本講習会は、市内建設事業者の従業員を対象に高所作業車運転作業の際の安全知識の習得を行うとともに、最終日は実技の講習終了後、修了試験が実施され、修了者29人（1座学講習を受ける受講者



7事業所）に教育修了証が交付されました。



実際の操作を行う受講者

ぶらっと一日体験工房まつりバスツアーの開催

10月6日（日）、荒屋新町地区を会場として「ぶらっと一日体験工房バスツアーを開催しました。めんこいTVの協力により、滝澤悠稀アナウンサーが同行し、19名の参加者らが、安代の観光、体験、食事を楽しんでいただきました。

また、同日は、北館製麺の「秋の感謝祭」や麴屋もとみや・味噌茶屋祭りが開催され、荒屋新町地区は観光客と地元の方々と賑やかな日となりました。



麴屋もとみや／味噌盛体験



ふうせつ花／豆乳うどん作り

第4回理事会を開催

10月21日（月）、商工会館において第4回理事会を開催しました。

第2次経営発達支援計画、市に対する令和2年度補助金要望、新春講演会・従業員表彰・新年交賀会開催計画など3議題について審議され、全議題とも可決承認されました。

市への補助金要望では、商工振興対策予算の拡充強化をはじめ10項目について要望することとしました。担い手育成、人財の確保・定着、事業承継等の強化、小規模企業に対する振興ビジョンの明確化、需要開拓支援、地域の核としての商店街への支援、商店街活性化事業への補助などを要望項目としています。

市との懇談会開催 ～田村市長に要望～

市との懇談会を11月5日（火）、ACTIVE RESORTS 岩手八幡平で開催しました。懇談会には、市から田村市長、岡田副市長、遠藤商工観光課長、阿部商工観光課長補佐の幹部が、商工会からは高橋会長、橋本副会長、遠藤副会長はじめ理事が出席しました。

懇談に先立ち、商工会を代表して高橋会長から令和2年度市補助金要望を中心とする地域商工業振興に関する要望書を田村市長に手渡し、その概要を説明しました。

要望では、現下の厳しい地域経済を乗り切るために、行政による幅広い支援が必要不可欠とし、10項目にわたる商工業振興対策予算の拡充強化や担い手育成、人財の確保・定着支援、商店街活性化支援の強化のほか、小規模企業に対するビジョンの明確化、振興条例の制定などを要望しました。

要望に対し、青年部が実施した職業体験学習、人材育成・交流事業を通して地元で働く若者の交流が図られ、その縁で友人や結婚相手が見つかる良い機会になればいいので期待している。また、大更駅前に新規出店を促進するためのチャレンジショップやスモールシ

ヨップの建設事業は良い提案と思うので、建設に対して国等の支援が受けられる組織づくりを早急に取り組んで欲しいと市長からコメントがありました。



市長に要望書を手渡しする高橋会長

《伴走型小規模事業者支援推進事業》



八幡平の食や工芸の販路拡大の可能性を拡げる商談会事業として、令和元年度は（株）貝印と連携し、11月8日（金）、貝印キッチンスタジオを会場に「八幡平市食と工芸の交流会」を開催しました。八幡平市の会員が1

3者出展し、料理教室の主宰者や生徒、レストランシェフら108人の来場がありました。

各出展ブースでは商品を試食付きで紹介し、対面販売を行いました。

また、食材活用セミナーでは、日本テレビ

の番組

「ぐるナイ」のロケ地で幾度も紹介されている東京都目黒区のホテル雅叙園東京内レストランテ・カノビアーノの植竹隆政シェフが講師となり、「牛肉と安比ま



いたけのミートソースわんだい高原そば粉のピッツォケリ」と「杜仲茶ポーク肩ロースのグリルジオファームマッシュルームソース白トリュフ風味冬の焼野菜添え」、「ノレグレットミルクジェラートリングソース」の三点を実演調理して来場者に提供しました。セミナーの際は、八幡平の食材の説明をしたこともあり、各出展ブースでは売り切れがでる盛況の催事となりました。

本事業は、この商談会を前に、八幡平食材の販路拡大を支援したい料理教室の先生9名募りレストランテ・カノビアーノの植竹隆政シェフも含めて八幡平市への生産現場への訪問や各商品を使ったメニュー提案、各料理教室でのレッ

試食を食べる来場者

スンでの食材提供を通じた食材の普及活動を行いました。

また、11月15日（金）から12月5日（木）まで伊勢丹新宿店地下1階の（株）貝印直営の飲食店舗「KITCHENSTAGE」において、リストランテ・カノビアーノの植竹隆政監修のメニューで八幡平食材である「わんだい高原農場のそば粉」、「安比まいたけの乾燥まいたけ」、「八幡平地熱活用プロジェクトの八幡平マッシュルーム」が使用されています。

「KITCHENSTAGE」のメニュー

工業部会視察研修

11月15日（金）、工業部会では、八幡平市企業懇談会と合同で、地ビール業界で国内出荷量第3位を誇るベアレン醸造所の雫石工場を視察しました。

今年4月から稼働した当工場では、ベアレンビールの普及を図るための缶ビールを製造しており、量産体制を視野に、機械による自動化が図られておりました。



システム管理された醸造タンク



鳶田専務から経緯や今後の戦略を聞く



11/15（金）～12/5（木） 伊勢丹新宿店 KITCHEN STAGE カノビアーノ 植竹隆政シェフのメニュー	
前菜(2種から選択) + パスタ(2種から選択)	¥3,080 (税込)
前菜(2種から選択) + パスタ(2種から選択) + 肉料理	¥3,960 (税込)
前菜 2種 ※下記の2種から1種お選びください。	
 サモンのマリネ	 眞のムネ肉のサラダ
サラダ仕立て 粒マスタード風味	黒オリーブとパルミジャーノ風味
パスタ ※下記の2種から1種お選びください。	
 眞粒とヤリイカのスパゲッティニ	 牛肉とまいたけのミートソース
カラスミかけ	そば粉のピッツォケリ
肉料理 ※肉料理をお選びの方のみのメニューです。	
 豚肩ロースのグリル	 マッシュルームソース
	白トリュフ風味 冬の焼き野菜添え
ドルチェ	
ココナツのブランマンジェ	¥880 (税込)
シフォンゴールドソース	¥1,320 (税込)
コーヒーマたは紅茶付き	

高橋富一会長が旭日小綬章を受章 (中小企業振興功労)

高橋会長は、平成18年から現在まで八幡平市商工会長、県商工会連合会においては18年から理事、副会長を経て27年から現在まで、会長として県内商工業の発展に寄与

した功績が認められ、12月12日(木)に東京都内で行われます秋の勲章伝達式に出席

することになりました。

新春講演会・永年勤続優良従業員表彰・新年交賀会

恒例の商工会主催の新春講演会、優良従業員等表彰、新年交賀会を令和2年1月10日(金)午後3時から新安比温泉静流閣において開催します。多くの会員皆様の参加をお待ちしています。

なお、新年交賀会・講演会への参加申込みについては、別紙チラシをご覧ください。

○新春講演会 (午後3時～4時30分)

① 演題：「HARROWインターナショナルスクールA P P I開校に向けて」
講師：(株)岩手ホテルアンドリゾート 常務執行役員 尾関 良夫 氏

② 演題：～IoTと地熱を活用したスマートファームプロジェクトの挑戦～
講師：(株)八幡平スマートファーム 代表取締役社長 兒玉 則浩 氏

○永年勤続優良従業員表彰 (午後4時50分～5時20分)

○新年交賀会 (午後5時30分～7時30分)

年末調整個別指導会を開催します！

個別指導会の日程等、詳しくは同封の『令和元年分年末調整個別指導会のお知らせ』
をご覧ください。

◆ 小規模企業共済制度のご案内 ◆

安心 安全

国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増しするには、どんなものがあるの？

制度の特長

1

経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主(共同経営者を含む)または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2

掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3

受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

■ 契約者貸付けの利用が可能

契約者(一定の資格者)の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

■ 共済金の受給権は差押禁止

共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

※ 詳しくは、ホームページまたはパンフレットをご覧ください

経営者のための退職金制度です!

小規模共済

検索

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

TEL:050-5541-7171 (共済相談室)

小規模企業共済制度は、個人事業主（共同経営者含む）または会社等の役員の方が事業をやめられたり退職されたりした場合に備えて、あらかじめ資金を準備しておく国がつくった共済制度で、いわば「小規模企業の経営者のための退職金制度」といえます。

この制度の特徴は、①掛金は全額所得控除。毎年、掛金が所得控除となるため節税効果があります。②事業をやめられたりする際に受取る共済金も、退職所得扱い又は公的年金等の雑所得扱いとなるため、節税効果があります。

詳しい内容のお問合せと加入申込みは、商工会、商工会議所、青色申告会、金融機関の本支店などの窓口で取扱いしています。

制度の運営は、独立行政法人中小企業基盤整備機構が行っています。

中小企業基盤整備機構共済制度URL <http://www.smrj.go.jp/skyosai/>

中小企業基盤整備機構コールセンター TEL:050-5541-7171

(平日：午前9時～午後7時 土曜：午前10時～午後3時)